



## 東京支部だより

東京支部長 長谷川 正

平成二十三年度の東京支部総会は残暑厳しいなか、九月十一日に開催されました。

今回の参加者は二十一名でした。堅苦しい総会を出来るだけ簡略化して「参加してよかったです」と実感できる楽しい集いにしようという趣旨から、専用バスでの”小さな旅”形式の総会も今回で七回目となり、すっかりお馴染みとなりました。

今回は「霞ヶ浦・予科練記念館とお食事会」と銘打ち、東京駅八重洲口を十時に出発し首都高、常磐道を経て茨城県稲敷郡阿見町に向かいました。

その間に車内では前年度の活動報告や会計報告の審議を進め、総会も無事終了することが出来ました。ご来賓として、母校教頭の嶋田武彦先生、同窓会からは古市義策会長にお出ましいただきました。

最初の訪問先である予科練平和記念館は、霞ヶ浦の河畔に位置し、隣りに自衛隊の駐屯地があつたり



## 同窓会通信

して、かなり広い敷地でした。

若くしてお国のために散つていった多くの予科練生の写真や遺書が展示してある「雄翔館」そして武器資料館を見て廻りました。

予科練の創設の趣旨や制度、組織、そしてその実態についても理解を深めることができました。

丁度時間もお昼時となり、その後お食事処の料亭つくば「花まさ」に向い、お楽しみのお食事会となり、楽しい語らいの時間を過ごしました。

## 茂原支部だより

山田 八郎(昭和四十八年度卒)

平成二十三年十一月十一日、第十四回茂原支部総会が盛会のうちに開催されました。

嶋田武彦教頭、麻生利枝事務長、古市義策同窓会長他たくさんの来賓をお招きして、総勢七十名が参

加しました。

総会では、支部長あいさつ、同窓会長あいさつ、教頭のあいさつ

の後、金子健一衆議院議員からミニ国政報告を頂戴しました。

母校生徒の活躍の話には真摯に耳を傾け、事業報告、会計報告、事業予定は原案どおり承認、懇親会へと移りました。

母校生徒の活躍の話には真摯に耳を傾け、事業報告、会計報告、事業予定は原案どおり承認、懑親会へと移りました。

母校生徒の活躍の話には真摯に耳を傾け、事業報告、会計報告、事業予定は原案どおり承認、懇親会へと移りました。

24年度総会のお知らせ		
期	日	18時30分
11月9日(金)	会場	千葉県立一宮商業高等学校
会	料金	女性希望は5千円
会	費	参加者6千円
個人	会員	ご藤枝田めす。
個人	幹事会	齊三山などを連絡を
個	副幹事会	9月願い

りではなく、大手企業の撤退とい

う厳しい現実の中で経済も落ち込

んでいるように感じますが皆で参

集し、旧交を温めましょう。

旅行会社の添乗員さんが豊富な知識で事細かにガイドをして頂きました。

和やかな雰囲気のなか、夕方五時

近くに、東京駅に到着し又の再会

を約して解散致しました。

ある近くのアサヒビール茨城工場

を見学、美味しいビールを試飲いたしました。

旅行会社の添乗員さんが豊富な

知識で事細かにガイドをして頂きました。

して、かなり広い敷地でした。

若くしてお国のために散つてい

った多くの予科練生の写真や遺書

が展示してある「雄翔館」そして

武器資料館を見て廻りました。

予科練の創設の趣旨や制度、組

織、そしてその実態についても理

解を深めることができました。

丁度時間もお昼時となり、その

後お食事処の料亭つくば「花まさ」

に向い、お楽しみのお食事会とな

り、楽しい語らいの時間を過ごし

多いに懇親を深めました。

旅行会社の添乗員さんが豊富な

知識で事細かにガイドをして頂

きました。

旅行会社の添乗員さんが豊富な



